

ここが大好き



【学校教育目標】
 夢におかたて 今 キラリ
 -なかよく・かしこく・すこやかに-
 令和5年7月7日
 大仙市立南外小学校

南外中学生徒会・更生保護女性部による 合同あいさつ運動



7月4日(火)に南外中学校生徒会の皆さんと大曲地区更生保護女性部の皆様が来校し、子どもたちの登校時刻に合わせてあいさつ運動が行われました。

本校の運営委員会の子どもたちも、校内でのあいさつ運動を展開していたため、三者合同の規模の大きな活動となりました。

玄関前に中学生や大人がたくさんいたせいか、うつむきながら急ぎ足になってしまうような子どもも見られました。しかし、友達の元気な声に感化される子や、普段通りに笑顔であいさつを交わす子など、運動のねらいを意識している場面も見られました。本校にとってあいさつは大きな課題です。言葉を交わすことで感じる安心感や心地よさ、人同士が瞬間的に結ばれてコミュニケーションが始まる有用性など、この体験を通して気付いてほしいと思います。

運営委員会の子どもたちの校内あいさつ運動も、あいさつが課題であることを自分事として受け止め、改善するために主体的に行っています。保護者や地域の皆様からのあいさつに対する評価が上がることも大事ですが、それに向かって取り組もうとする姿勢も大事にしていきたいと思っています。



どんな生き物が…

田んぼの生き物調査

4年生が田んぼやその周辺を調べ、どのような植物や動物が生息しているかを調べました。南外の農業環境について考えるきっかけにしてほしいと、JA全農とJA秋田おばこの職員が開催して下さったものです。子どもたちは田んぼの「ぬるぬる感」を味わいながらも、指示をよく聞いて、夢中になって採集しました。結果的に、これだけの生き物が生息できている南外地区は、農業を行う上で恵まれている地域であることが分かり、子どもたちも安心した表情を浮かべていました。帰りの際はたくさんのお土産をいただき、さらに笑顔が広がりました。



避難訓練をしました！

今回は「不審者対応」です

今期3度目となる避難訓練を実施しました。今回は、校地内に不審者が入ってきたことを想定し、放送を通じた“合い言葉”の発信から身を守る行動に結び付けていく内容でした。避難のしかたについては、指導に当たってくださった大仙警察署の担当者からも褒められるほどでした。

避難に続き行われた防犯教室の中で子どもたちは、不審者かどうかの判断について、新しいキーワードを習いました。

はなしかけてくる
 ちかづいてくる
 みつめてくる
 ついてくる
 じっと
 まっている
 ん？とちゅうい



というものです。お話の中では不審者からの具体的な声かけや行動が例として出されたので、子どもたちも身近に感じることができたと思います。

これから夏休みを迎えます。子どもたちが事件や事故に巻き込まれないように、これまで通り、ご家庭からの声かけをお願いするとともに、時々「はちみつじまん」と「いかのおすし」を話題にしてほしいと思います。

カルちゃんと仲良くなろう

2年 食育教室

2年生の教室では給食センターの栄養士の先生をお迎えして食育教室が開かれました。子どもたちははじめに、成長期の2年生に必要な栄養素としてカルシウムがあることを学びました。その後、どのような食べ物にカルシウムが含まれているかを予想して調べました。その結果を自分たちで仲間分けし、「牛乳から作られるもの」「海にいるもの」「緑色の野菜」にカルシウムが多いとまとめることができました。様子をお目につけたくなるほどの見事な話し合いぶりでした。

本校では毎月19日を「食育の日」として、朝食調べを行っています。食への関心が高まるよう、この食育教室も、今後、全学年で行っていきます。



キラリ★みどいっ子

☆第46回 秋田県スポーツ少年団サッカー交流大会
第3位 大仙SC

